2015年２月定例・若宮町内会理事会議事録

日時：2015年2月28日（土曜）9:30～11:20
場所：鎌倉市消防本部2階会議室
出席：（敬称略）藤島、岡田、臼田、二階堂、林、加藤、田邊、松浦、石川、鈴木（記）
議事概要：

1. 審議事項
   (1) 総会に向けてのアクション…以下にて作業を進める
      a) 主要日程
         ✧ 総会：4月5日（日曜）10:00～12:00、於消防署3階集会室（消防署大船移転の関係で最終確認を要す）
         ✧ 各組への日程通知ならびに、新班長氏名および出欠連絡の依頼状：可及的速やかに行う
         ✧ 総会議案書審議のための理事会：3月15日（日曜）9:30～　於消防署2階会議室
         ✧ 会計監査：3月28日もしくは29日とする
         ✧ 総会議案書の印刷：会計監査と同日に印刷を行う
      b) 総会までに行うこと、並びに主担当者
         ✧ 総会出席者に渡す小品準備：ごみの指定有料袋10枚セットを出席者分用意する
         ✧ 行事日程：各部会担当役員が準備して鈴木へメール（石川、松浦、他）
         ✧ 防災倉庫の棚卸：臼田・鈴木で行う
         ✧ 総会議案書素案の準備：会計関係を除き臼田・鈴木が準備し、3/22理事会で決定
      c) その他
         ✧ 将来の理事役員候補を見出すためには、各種行事などの企画や準備を手伝って貰う人を増やしていくことが効果的なので、活動方針の中で重点課題としてこれを謳っておく

   (2) 役員の役務分担
   来年度の役務分担について協議した結果以下にて総会に上程することとなった。
   - 現在臼田理事が担当している役務のうち環境委員（３Ｒ、町内美化、ゴミ処理）については鈴木新理事が担当する
   - 上記以外は現在のままとする
   - 市から推薦依頼が来ている廃棄物減量化等推進委員について、鈴木新理事を推薦する

   (3) 防犯灯について
   - 前回理事会で設置の方向で見積りを取ることとなった大島さん宅付近私道の防犯灯設置については、１灯タイプで設置することとなった。費用は37千円強。
   - 臼田さん宅付近で凡そ5mを隔てて2基の防犯灯が設置されている場所がある。いずれ一方を撤去することとなろうが、倒壊等の心配もなさそうなので当面現状のままとする。
   - 藤島会長から、防犯灯設置柱に貼る「若宮町内会」と書いたプレート40枚を発注したことが報告された。費用は13,520円。

   (4) 消火器の更新
   前回詰め替えから8年以上を経過する消火器について詰め替え等のアクションを検討していたが、

本年度は予算措置をしていなかった為来期以降の実施とする。具体的には全 10 基を各年度 3 基程度ずつ詰め替えていく。（事後注記：臼田さん資料によると 1 基あたり詰め替え費用は¥7,560）

(5) 鎌人いち場等のポスター掲示

鎌人いち場実行委員会から市を通じてポスター掲示の依頼が来ました。又市役所から狂犬病予防接種のポスター掲示について連絡があり、市役所へ出向き許可印を押し、掲示板への貼り付けと事後の撤去は当事者たちに行ってもらうこととしたとの報告が藤島会長からあり、理事会にて了承。町内会にて掲示版への貼り付けと撤去を行う従来のやり方よりずっと効率的なので、今後もこのようにする。

(6) 海水浴場問題について（臼田理事からの報告）

- ２月５日に海水浴場ルール協議会が開かれたが議事進行で揉めたため実質的な協議に入れなかった。
- その後書面でアンケート提出をすることとなり、臼田氏は住民の安心、美しい町、海水浴客の安全を守る立場から以下を提起。
  ① 海の家の営業時間は海水浴場開設時間に合わせる
  ② 海水浴場での飲酒を禁止とする
  ③ 騒音規制値を６０デシベルとする
- ２月２６日にアンケート集計に基づいて協議会が開かれたが合意形成に至らず、以下を市と浴場協同組合の協議に委ねることとなった。
  ① 海の家の営業時間は何時までとするか
  ② ミュージックライブハウスの営業を許可するか
  ③ 騒音規制をどうするか
  ④ 飲酒をどうするか

(7) 防災シンポジウム参加報告

１月３１日に行われた学校防災教育研究集会に参加した臼田・鈴木からの報告に引き続き、理事会出席者による以下の意見交換があった。

- 第一中の生徒と材木座住民が共同で行った逃げ地図つくりワークショップには若宮町内会からも参加したが、災害時に滑川を越えて材木座地区の避難場所へ行くことは良策でない。
- 津波発生時の逃げ場所として市で指定している御成中では遠すぎる。
- 近隣のマンションと協議して、津波到来時に受け入れて貰える人数などを話し合っておくのが現実的な対応。
- 炊き出し等の訓練を行うには相当の準備が必要。計画を作って予算措置をしてからとなる。
- 金をかけずにシミュレーションが行える点では HUG（「避難所運営」ゲームの頭文字をつなげた和式造語）が有効。
- 住民の理解を深めながら色々なことを行っていく必要があるので、計画書を作って実行していくことが必要。

2. 各専門部からの報告事項（かっこ内は報告者）

(1) 全般（藤島）

- 3 月 7 日の葛原岡神社由比ガ浜地区氏子崇敬会に藤島会長と岡田相談役が出席予定。
- 3 月 13 日の第一中卒業式および 3 月 20 日の第一小卒業式に藤島会長が出席予定。

(2) 子ども会（石川）

- 3 月に卒業する 6 年生に図書カードを渡す。
- 来年度の子ども会会長には元由比ヶ浜地区代表の平田氏が就任予定。

(3) 青少年指導員（二階堂）

- マークを探しながら町を歩く町歩き探検が 3 月 1 日に行われる。保護者の同伴があれば幼児の参加も可。

(4) 民生委員（加藤）

- 2 月 9 日：定例会に出席。
- 2 月 10 日：薬物濫用講演会に参加。
- 2 月 12 日：刑期が終わった犯罪者の更生支援を行う保護司会との交流会に出席。
- 2 月 17 日：自殺予防ゲートキーパー養成講座に藤島会長と一緒に参加。
- 2 月 19 日：口腔ケア家族介護講習に参加。
- 2 月 26 日：福祉相談会があったが相談に訪れた人が居なかった。

3. その他

(1) 次回理事会日程：３月１５日（日曜）９時半から消防署２階会議室

以上